

CASE 03

【東京都】
Garage Spec
武蔵小山
 設計/イカダ・デザイン・アトリエ(idea inc.)

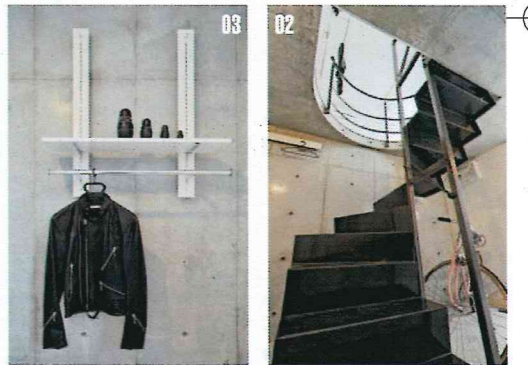
写真/藤木一彰 文/岡部直人



04



01



02



03

家のデータ
CASE 03

- 敷地面積/291.47㎡(88.17坪)
- 住戸数/メゾネット6戸。トリプレット12戸
- 専有面積/メゾネット22.85㎡～、トリプレット26.39㎡～
- 完成年/2012年3月
- 賃料/メゾネット9万4700円～、トリプレット10万6600円～(管理費別途4000円)

01.メゾネットタイプの居室。因みに、キッチンのスポットライトはトグルスイッチでオンオフする男心にグッとくる仕様だ。
 02.クルッと回った階段を上り下りするのにはツリーハウスで遊ぶ楽しさを思い出させてくれる。吹き抜けの開放感が気持ちいい。
 03.壁のセ/穴を活かした収納も狭さを感じさせないポイントだ。

バイク、自転車からアウトドアまで愉しめる 男の夢が実現する 秘密基地ガレージ



05



08



07



06

04.横丁からそのまま乗り入れられるDOMA(ガレージ)は多目的のフリースペースとしてアイデア次第で幅広く使える。05.ホームセキュリティや録画機能付きインターフォンはもちろん、不在在宅警備システムも完備されているので、週末の隠れ家的なセカンドハウス用途でも、大切なものを安心して保管しておくことができる。06.よほどプライベートなものでない限り、ここで収納は見せることが基本。打放しコンクリートのセ/穴を活用して、棚やハンガー、フックを自在にレイアウト。こだわり方は住む人のセンス次第だ。07.路地風の横丁に連なるドアが、長屋の風情を醸し出す。隣接する工場との関係で窓の配置にも工夫が施されている。08.扉が向かい合う形になる建物の奥側では、ちょっとした中庭気分が味わえる。



建築家 篠真司さん
 イカダ・デザイン・アトリエ代表。"一本の木から住まいが始まる"をコンセプトに個人住宅・集合住宅・店舗・オフィスから家具まで幅広く手掛ける。



建築家 清水俊貴さん
 清水建築設計店店主。"人の想いを「かたち」に"ブログ"清水建築設計店"にて、設計とバイクの日々を綴る。
<http://saw.blog.so-net.ne.jp>

コミュニケーションできるような横丁というか路地というか、そんなイメージなんです(篠さん)
 2階LDKのメゾネットタイプが6室、3階LDKのトリプレットタイプが12室の全18室。トリプレットタイプにはロフト付きの部屋も用意されるなど、縦方向への空間の広がりが楽しい。
 「階段で繋がったワンルームという感覚でしょうか。ツリーハウスの雰囲気ですね。トリプレットタイプでは階段の2階部分が、ちょっとしたフリースペースになっているんですが、空間の使い方を考えるというのはツリーハウスの楽しさですね(清水さん)
 倉庫風の外観と相俟って、DOMAはさながら秘密基地の格納庫的な趣きだ。バイクやスクーター、自転車など、室内に入れるのは難しかったようなものでも傍に置いておくことができる。そんな夢を叶えてくれる、遊び心を満たしてくれる時間が、ここには流れているのだ。ガレージと暮らす。それは住む人のアイデアを無限に広げてくれるスタイルかもしれない。

スチールの扉を開けると、そこはDOMA(ガレージ)。打放しコンクリートの内装でも不思議と寒々しい感じがしないのは、ここが内と外とを緩やかに繋げる空間、昔懐かしい。土間、の記憶を呼び覚ますからかもしれない。「現代の長屋ですね。住んでいる人達が自然に挨拶を交わるといった

《思わず **ホッ** とする快適ポイントはコレだ!》

1. バイクや自転車を安全な環境に置いておける
2. 収納スペース不足を解消する壁面の有効活用
3. 打放しでもハードになり過ぎない内装の工夫